

四方山話 ⑩

『知は力なり』

思春期に入ると、身体の急激な変化や性の目覚め、自我の目覚めから情緒がゆれ動くことがあるでしょう。なかなか素直になれない時もあるものですが、そういう時、直接言っ
てきかせるのではなく、子どもが自立できるための環境を整えることが大切だと思います。
いい指導者に出会わせることもそのひとつでしょうが、いい本を与えることも大切なことです。中高生の時期に出会った本は、その後の人生を大きく変えることがあります。

読書をすることで、自分と違う世界で活躍している人や時代を超えて、その昔、活躍した人と出会うことができます。素晴らしい言葉は夢や希望を与え、長く心に残るでしょう。

10月27日は読書の日です。文化の日を挟んで2週間は読書週間にも指定されています。是非、自分から進んで図書館に足を運び、いい本と出会ってください。